

# 平成 21 年度第 1 回議事録

日 時 平成 21 年 5 月 11 日 (月) 14:00～17:00

会 場 地盤工学会 3 階会議室

委員長	末政 直晃	○	委員	浅田 英幸	○	委員	森川 嘉之	×
委員	石川 明	○	委員	森田 宏	×	委員	スレン ソッキアン	○
委員	國分 章子	○	委員	笹倉 剛	○	オブザーバー	片桐 雅明	○
オブザーバー	伊藤 政人	×	オブザーバー	竹内 秀克	×	オブザーバー	松岡 達也	○
事務局	浅野	○	事務局	永田	○			

○：出席， ×：欠席， △未定

◎本日の議事録作成担当者 ( 石川 委員 )

議事録 (スレン⇒浅田 (松岡) ⇒石川 (後任) ⇒國分⇒森川 (後任) ⇒スレン⇒笹倉)

## 1. 報告事項

### 1-1. 前回委員会 (1/7 開催) 議事録確認 (作成者：浅田委員) 別紙 1

→1-1 委員会規程については現在検討中である。案が出来次第メールで送付します (末政委員長)。

→1-1 次年度の G-CPD システム保守は現行通りメテオ (株) に依頼するが、メテオの対応が後ろ向きであるため、次年度以降、別の業者に依頼することも検討したほうがよい (末政委員長)。

システムの設計図はメテオから提出してもらう約束になっている。

→2-2 緑化工学会のプログラムの扱いについては末政委員長から回答書を提出しており、緑化工学会のレスポンス待ちである。

→2-4 地盤工学会、土木学会以外で作成された Web ラーニングの CPD 認定については、次年度の検討事項として欲しい (末政委員長)。

→2-7 浅田委員の後任として、松岡達也氏の自己紹介がなされた。

→ 議事録の内容について承認された。

### 1-2. 前回会員・支部部会報告 (3/11 開催) 別紙 2

→ 永田事務局員より報告があった。

JGS カードに名前が入りきらない人についての対応を求められた。

現在データベースに記載されている名前をカードに印刷して郵送にて送付する。その際、変更が必要な人は正しい表記を本人が記載して返信して頂く旨の文章を同封する。名前が

入りきらない場合は、イニシャルや半角で記載するなどの対応をとる。

### 1-3. 前回広報委員会報告（4/21 開催） 別紙 3

→ 浅田委員より報告があった。

- ・ 新しい J G S カードについてのアナウンスを学会ホームページで掲載中である。カードは 6 月から一般会員に配布する。
- ・ 学会の使用頻度の高い人については届出制で学会内の無線 LAN を使える。
- ・ 地盤工学会技術貢献賞が新設される見通しである（新設された時点で CPD ポイントの付与を考える）。
- ・ 広報委員会への関連参加を浅田委員からスレン委員に交代する。

### 1-4. 外部団体会議報告

☆日本工学会 PDE 協議会 別紙 4

- ・ 末政委員長より PDE 協議会の位置づけと活動状況について説明があった。

→ 活動自体は活発であるが、地盤工学会にとって役に立つかは疑問である。建設系 CPD 協議会が忙しくなる点も含めて、今後の参加の仕方を検討する必要がある。

☆建設系 CPD 協議会

- ・ 建設系 CPD 協議会「費用負担」について 別紙 5

→平成 20 年度の費用負担について永田事務局員より説明があった。

→事務局である（社）全国土木施工管理技師会連合会は平成 21 年度の運営費の軽減を提案している。しかし、当番制の事務局の体制については学協会毎に差がでてくるため、お金が余った場合に還元する現行方式のほうがよいとの意見を出している。

## 2. 審議事項

### 2-1. J G S カードについて 別紙 6

→ 6 月に配布するカードのサンプルが配布された。

→今後の作業予定について永田事務局員より説明があった。

→古いカードの使用期限を年内（12 月）までとする。

→ カードに星をつける条件については、次年度の審議事項として欲しい（末政委員長）。

### 2-2. 継続教育システム委員会の WG 編成と作業分担について 別紙 5, 7

→新年度の活動と役割分担については新メンバーが確定した後に改めて考える。

次年度委員について、森川委員の後任を末政委員長が、石川委員の後任を石川委員が次回委員会までに探す。

→建設系 CPD 協議会については平成 22 年度から末岡氏が委員長となる。その際のサポート体制はオブザーバーを中心に考える（運営委員会:片桐オブザーバー、システム検討部会:末政委員長、伊藤オブザーバー、事務局:永田事務局員など）。

→建設系 CPD 協議会の 2 年間の活動スケジュールなどのたたき台は 9 月を目処に作成したい。（片桐オブザーバー）

2-3. 建設系 CPD 協議会による発注者への CPD に関するアンケートについて 別紙 8

→アンケートの文面に、前文（CPD とは…）を加えたほうがよい。

→送付先は、官公庁の他に高速道路会社や J R、電力・ガスなどが考えられる。

→CPD について詳しい人だけでなく、知らない人に知ってもらうことも目的の 1 つとする。

2-4. 企業内研修の CPD ポイント付与の事後申請について

→事前申請を原則とするが、企業内研修に限り開催後 1 ヶ月以内の事後申請を認める。

次回委員会開催日：平成 21 年 7 月 3 日（金） 地盤工学会 3 階 中 会議室